



京ヶ峰の四季

第71号

2020年夏号



院内喫茶店「キララ」
夏のメニュー

「新型コロナ」の教訓

今回の「新型コロナ」について、私が思ったことを述べさせていただきます。

当初は、今回の「コロナ」も、2003年の「SARS」、2009年の「新型インフルエンザ」等の流行と同様、いずれ収まるものと、「対岸の火事」的に捉えていました。それが、まさか社会機能がストップするという、今までに経験したことのない大変な事態になってしまうとは想像すらしていませんでした。医学や医療技術の進歩でなんとかなるものと思っていた。

いずれにしても、「普通の生活」が奪われてしまうような「緊急事態」になってしまったわけですが、そんな中、ノーベル賞を受賞された大村智教授の「新型コロナ」についての新聞記事に、大いに教えられました。お読みになった方もおられると思いますが、それを紹介させていただきます。

【…結局、抵抗力のある人が生き延び、弱い人が淘汰される。治療薬はいずれできるが、薬が必要な状態になる前に、病気の芽を摘めるようにする。そのためには、感染症の基本に立ち返り、一人ひとりが自ら備えをしておく。感染の予防には免疫の働きを高めることが一番。具体的には、普段からの抵抗力をつけるために、きちんとした食事と十分な睡眠をとり、体力をつける、生活リズムを改める、といった当たり前のことをすることです…】

今後も、第2、第3の「コロナ」の発生があるのは、確実とも言われています。感染症にかかる人、かからない人の差は、こんなところにもあるようです。

今回の「新型コロナ」では、常に最悪の事態を想定し、想像力を働かせることの重要性を、身をもって知らされました。このことは、個人としてだけでなく、組織においても通じることと思います。また、感染症だけでなく、必ず起こるといわれている南海トラフ大地震や、風水害などの「自然災害」にもあてはまると思います。少しでも被害を減らす要因は、「日頃の備え」にあると肝に銘じて実践しなければなりません。

まだ「コロナ」の終息は見えませんが、これが私の得た大きな教訓です。

京ヶ峰岡田病院
医療事務部部长 山本 敦子

基本理念

一人ひとりの患者さまの幸せのために
～ For the Patients ～

新型コロナウイルス感染症への対応

来院者のみなさまへ

院内での感染防止対策へのご協力ありがとうございます。

当院では新型コロナウイルス感染防止対策として以下のように取り組んでおります。

- 1 全職員(非常勤務者・派遣社員・実習生含む)の「出勤前」及び「始業前」の体温測定
- 2 職務中に「3つの密」の発生しやすい食事・休憩・会議等での対策と換気
- 3 高頻度接触面(ドアノブ・手すりなど)の清拭消毒
- 4 対面会話時のマスク装着・手指消毒の徹底

患者さま・お客さまには以下の点についてご協力をお願いしております。

- 1 正面玄関での「体調確認用紙の記載」と「体温測定」
- 2 体調不良の方は別の部屋での待機
- 3 診察時間の短縮化
- 4 面会・外出泊の自粛
- 5 面会の方には病棟入口での再検温
- 6 入院時の「検査」および「個室での健康観察」

現在、第2波、第3波の流行期に備えた準備をしております。

- 1 个人防护具・消毒薬の備蓄と着脱訓練
- 2 感染拡大防止対策としての病棟ゾーニング計画
- 3 職員の感染対策への理解を深めるための研修会・ハンドブックの作成

当院をご利用くださるみなさまの精神科医療・療養環境を支える感染対策・準備を進めてまいります。ご不便をおかけしておりますが、今後ともご協力よろしくお願い申し上げます。

令和2年6月1日 京ヶ峰岡田病院
院内感染防止対策委員会

病院TOPICS

第15回 京ヶ峰倶楽部展について

京ヶ峰岡田病院に集う人々の作品展

当院では、精神科医療へのご理解を更に深めると共に、精神障害者の社会参加の一歩になればと考え、京ヶ峰倶楽部展を岡崎市美術館で開催してきました。今年は、新型コロナウイルス感染症対策のため、岡崎市美術館での開催が困難となり、やむを得ずWEB上での開催といたしました。

今回の15回目のテーマは15にちなみ、『いちご』です。作品数は、例年より若干少なく118点(手工芸47・絵画31・陶芸14・グループ作品14・書道12)と、患者さまの投稿文を患者さま自身で編集した冊子

『丘のポスト』の昭和30年代の創刊号から最新号までも併せて展示しています。

作品づくりを共に行う中で、その方の新たな一面を知り、様々な感情を共有し合うことができます。皆さまにも、これらを作っている時の真剣さや苦勞、楽しさを感じ取っていただければ幸いです。

現在、当院のホームページ上で作品の紹介をしています。これまでご縁があった方はもちろん、より多くの方に楽しんでいただけることを願っています。



当院ホームページは
こちらよりご覧ください。



新病棟ニュース

「最上階の工事に入っています」

4月末から5月初旬にかけて通常の休業と新型コロナウイルス感染拡大に伴う工事の休止期間がありましたが、工事は遅延なく進んでおります。写真は4階床部分のコンクリートを流し込んでいるところです。6月中旬現在、4階部分が終了し最上階5階床部分の配筋作業を進めており、間もなく第一区画のコンクリート打ちに入ります。その他、電気・ガス・水道のインフラ整備も始まっております。すでに1階部分(厨房)については設備業者との打ち合わせに入り、2階については内装などの打ち合わせがもうすぐ進められる予定です。



工事の進捗状況は
Facebookページでも
ご紹介しています。



マスクなどご寄贈のお礼

この度、新型コロナウイルスの流行により様々な医療物資が不足する中、たくさんの公的機関、企業様よりマスクやアルコール等のご寄付をいただき、誠にありがとうございました。当院におきましては、新型コロナウイルスの感染拡大防止対策のため大切に使用させていただきます。重ねてお礼申し上げます。



ご寄贈くださったみなさま(順不同)

- | | | |
|----------|-----------------|--------------|
| ■ 厚生労働省様 | ■ 一般社団法人岡崎市医師会様 | ■ 幸南工業株式会社様 |
| ■ 愛知県庁様 | ■ 幸田町坂崎区様 | ■ 株式会社ササノ合成様 |
| ■ 西尾保健所様 | ■ 野々村クリニック様 | |
| ■ 幸田町役場様 | ■ 戸田建設株式会社様 | |



外来受付・診療時間の変更についてお知らせ

令和2年7月1日より当院の外来受付・診療時間を変更いたしました。患者さまにはご理解、ご協力いただきますよう、お願い申し上げます。

京ヶ峰岡田病院 院長 岡田 庸男

変更前

月曜日～金曜日 [受付] 8:30～12:00
(新患は11:30まで)
[診療] 9:00～12:00
土曜日 [受付] 8:30～11:30
(新患は11:00まで)
[診療] 9:00～11:30



変更後

月曜日～土曜日
[受付] 8:30～11:30
(新患は11:00まで)
[診療] 9:00～11:30

行事報告

新型コロナウイルス感染拡大防止のため、病院行事・関係機関イベントが延期・中止になりましたので、誌面にてご報告いたします。
【延期】地域懇談会、院内ゲーム大会、京ヶ峰 紅白歌合戦
【中止】第8回 オーシャンズカップ(フットサル)、三河地区ふれあいスポーツ交流会 ビーチボールバレー大会、希望会ソフトボール大会、希望会卓球大会、デイクア花見、デイクア日帰り旅行

おすすめコーナー

見上げてごらん夜の星を

みなさんは夜空を見上げたことがありますか。「我々はどこから来たか、我々はどこへ行くのか」宇宙の歴史を語る時によく使われる言葉です。137億年前、宇宙はビッグバンと呼ばれる大爆発から誕生したといわれています。しかしその終焉は未だ謎だらけです。未知の空を見上げて思いをはせても、凡庸な私にはちんぷんかんぷん。しかし宇宙の神秘を身近に感じさせ

てくれるものがあります。そう、夏のペルセウス流星群等、年に何回か繰り上げられる流星群による天体ショーです。流星群は彗星から放出された塵が地球と衝突して生じます。広大な宇宙からみれば点のような地球に衝突する塵が発する光の軌跡(奇跡)に、みなさんも一時的ロマンを感じてみませんか。

薬検部 奥田 茂樹

※次号は看護部の葵3病棟・柳生さんが担当します。よろしくお願いします。

編集後記

ある日の昼休み、リハビリ部の窓から桜の木にキツツキが必死に穴をあけています。キツツキはなんと1時間以上作業を続け、直径8cmの枝に体がすっぽり入るほどの空洞を作っていました。キツツキの作業に見とれる作業療法士たちでした。 広報委員 宇野

